

Press Release

June 18, 2021 | ID: 21-V026

ボルボ・カーズ、自動車メーカーとして初めて SSAB 社と化石燃料を使わない製鉄の研究を開始

本プレスリリースは、6月16日スウェーデン本社発の翻訳版です

ボルボ・カーズは、スウェーデンの鉄鋼メーカーである SSAB と提携し、自動車業界で使用される化石燃料を使わない高品質な鉄鋼の開発を共同で検討しています。

このコラボレーションにより、ボルボ・カーズは、SSAB とその HYBRIT イニシアチブに協力する最初の自動車メーカーとなります。HYBRIT イニシアチブは、鉄鋼業界で最も野心的で先進的な非化石スチール開発プロジェクトです。

HYBRIT は、SSAB、鉄鉱石メーカーの LKAB、エネルギー会社の Vattenfall が共同で立ち上げました。このプロジェクトは、鉄鉱石を原料とした製鉄に従来必要とされていた原料炭を、化石燃料を使用しない電気と水素で代替することを目指しています。その結果、世界初の化石燃料を使用しない製鉄技術となり二酸化炭素排出量がほとんどないことが期待されています。

このコラボレーションの一環として、ボルボ・カーズはスウェーデンのルレオにある HYBRIT のパイロットプラントで製造された水素還元鉄から作られた SSAB のスチールを確保する最初の自動車メーカーとなります。このスチールは、テスト目的で使用され、コンセプトカーに使用される可能性もあります。

2026 年には、SSAB は化石燃料を使用しないスチールを商業規模で市場に供給することを目指しています。同時に、ボルボ・カーズは、自社の生産車に化石燃料を使用しない鉄を用いる最初の自動車メーカーになることを目指しています。

ボルボ・カーズのホーカン・サムエルソン CEO は、「二酸化炭素排出量を継続的に削減していく中で鉄鋼がさらなる進歩のための主要分野であることはわかっています。SSAB 社との非化石スチール開発により、当社のサプライチェーンにおいて大幅な排出削減が可能になります」と述べています。

SSAB 社の社長兼 CEO であるマーティン・リンドヴィストは、「私たちは、最終顧客に至るまで、完全に化石燃料を使用しないバリューチェーンを構築しています。私たちの画期的な技術は、カーボンフットプリントがほとんどなく、顧客の競争力強化に貢献します。ボルボ・カーズと協力して、未来の車のために化石燃料を使わない鉄鋼製品を開発することを目指しています」と述べています。

世界の鉄鋼産業は、現在、原料炭に依存した高炉を用いた鉄鉱石ベースの製鉄技術が主流であることから、世界の直接炭素排出量の約7%を占めています。

ボルボ・カーズの場合、自動車に使用される鉄鋼生産に関連する CO₂ 排出量は、自動車に使用される部品の材料や生産に伴う CO₂ 排出量全体のうち、従来型の車で約 35%、電気自動車(BEV)では約 20%に相当します。

SSAB とのコラボレーションは、自動車業界で最も野心的なボルボ・カーズの総合的な気候行動計画に関する最新の取り組みです。この計画の中心となるのは、2030 年までに完全な電気自動車ブランドとなり、純粋な電気自動車のみをラインアップするというボルボ・カーズの目標です。

この目標を実現するための計画は、全面的な電動化によるテールパイプからの排出量の削減にとどまらず、ボルボの広範な事業活動、サプライチェーン、材料のリサイクルと再利用による二酸化炭素排出量の削減にも取り組んでいます。

短期的には 2018 年から 2025 年の間に、自動車 1 台あたりのライフサイクルにおけるカーボンフットプリントを 40%削減することを目標とし、2040 年までに、気候中立(実質排出ゼロ)な企業となることを目指しています。

編集者への注意事項

- SSAB は、石炭の代わりに水から生成した水素と化石燃料を使わない電力を使用する HYBRIT 技術により、スウェーデンの CO₂ 排出量を 10%、フィンランドの CO₂ 排出量を 7%削減することを目標としています。

2020 年のボルボ・カー・グループ

2020 年度のボルボ・カー・グループの営業利益は 85 億 SEK(スウェーデン・クローナ)(2019 年度は 143 億 SEK)を記録しました。売上高は 2,628 億 SEK(前年 2,741 SEK)に達しました。2020 年通年の世界販売台数は 661,713 台(705,452 台)で、2019 年と比較して 6.2%の減少となりました。

ボルボ・カー・グループについて

ボルボ・カーズは、1927 年に創業した高級自動車ブランドの一つで、2020 年には約 100 カ国で 66 万 1713 台を販売しています。2020 年 12 月現在、ボルボ・カーズの正社員は約 40,000 人(前年 41,500 人)で、ボルボ・カーズの本社、商品開発、マーケティング、管理機能は主にスウェーデンのイエーテボリにあり、アジア太平洋地域本社は中国・上海にあります。主な生産拠点は、イエーテボリ(スウェーデン)、ゲント(ベルギー)、サウスカロライナ州(米国)、成都および大慶(中国)で、そのほかショブデ(スウェーデン)と張家口(中国)にエンジン工場があり、オルフストローム(スウェーデン)に車体部品工場があります。

ボルボ・カーズは、企業目標「Freedom to Move(モビリティの自由)」のもと、個々のニーズを満たせる持続可能で安全なモビリティをお客様に提供することを目指しています。この目標のもと、今後 5 年間で電気自動車の世界販売台数を 50%にし、500 万人のお客様とのダイレクトコンシューマービジネスの確立を目指しています。また、ボルボ・カーズは 2040 年までにクライメート・ニュートラルを実現することを目指し、CO₂ 排出量の継続的な削減に取り組んでいます。

報道関係お問合せ先

ボルボ・カー・ジャパン 広報

vcjpr@volvocars.com

Related Images



[More Images >](#)

Copyright © 2021 Volvo Car Japan Limited